

月刊 ゆがの通信

2020年2月号

発行：ゆがの薬局

加齢による筋肉の減少「サルコペニア」 筋骨を丈夫にする「独活寄生丸」で予防を

「サルコペニア」とは

年をとると身体の筋肉が落ちてやせ細っていくのは老化による生理現象と考えられてきましたが、「サルコペニア」と呼ばれる病態であることが明らかになってきました。これは筋肉量が減少することで握力や下肢の筋肉、体幹の筋力など全身の筋肉低下が起こることを指し、歩くスピードが遅くなったり、杖や手すりがないと歩けないなどの身体機能の低下が起こります。サルコペニアの患者数は六十五〜七十四歳では一〇%未満なのですが、七十五歳以上だと二十%を超え、八十五歳以上になると三〇〜四〇%が該当していると考えられています。



また、加齢だけでサルコペニアになるわけではなく、栄養不足・運動不足によって徐々にサルコペニアに陥っていくことがわかってきており、転倒・骨折、寝たきりなどの原因にもなり、他の病気から回復する障害にもなるの

で早急に何らかの対策が必要です。

独活寄生丸で筋骨を丈夫に

サルコペニアの予防と回復のために当店では「独活寄生丸（どっかつきせいがん）」をおすすめしています。

①「骨が弱い」を改善

足腰がだるい・冷えやすいなどの症状は骨が弱いからです。独活寄生丸は「腎（じん）」を補い骨を強くし、カルシウムなどの栄養素をしっかり吸収・代謝できる体を作ります。「腎」は人間の成長や発育を司る機能のことで、衰えると老化が進んでいきます。

②「筋に栄養が足りない」を改善

手足がしびれる・足がつるなどの症状がでます。独活寄生丸は「肝血（かんけつ）」を補い、年齢とともに固くなりがちな筋を柔らかくし、筋の損傷・炎症を防ぎます。「肝血」は血液や体液などそれを体内に巡らせる機能を指します。

③「筋肉が弱い」を改善

つまづく・手足に力が入らないなどの症状です。独活寄生丸は「脾（ひ）」を補い筋肉を丈夫にし、筋肉の損傷を防ぐと同時に胃腸を丈夫にして、体に必要なエネルギーを補います。「脾」は気や血液などを作り出す機能のことで消化器系全般を指しています。

④「血行不良」を改善

皮膚がくすんだ色・いつも同じところが痛いなどの症状は血行不良が原因です。独活寄生丸は血液の流れを良くし、血行不良による痛みを防ぎます。この四つのポイントがお互いを補完しあうことが、サルコペニアの予防と改善に役立ちます。しっかりと食事をし、適度に運動する習慣に、独活寄生丸を加えて予防・回復の効率を上げましょう。「歳だから」とあきらめないでぜひ一度「独活寄生丸」をお試ください。

漢方療法推進会

「独活寄生丸」（第二类医薬品）

六〇包入り（一か月分）

八、〇〇〇円＋税



「独活寄生丸」についてのご相談・質問は店頭だけでなく、お電話でも受付しております。

「こころがワクワクするとからだも元気に」

やる気がおこらない、イライラしやすい、心配事ばかりで不安、うつ、眠れない方ケアバランスでこころを安定させ健康な毎日を送りましょう



1ヶ月分 8200円（税込）

ゆがの薬局

賀茂郡河津町浜149-4 TEL0558-34-0150
当店ウェブサイト <http://www.yugano-ph.co.jp>